

デジタルツインで革新する施設管理の省力化



デジタルツインによるFM未来戦略
3D空間でファシリティ確認が実現
幅広い業種業態、企業規模に適用できるように設計

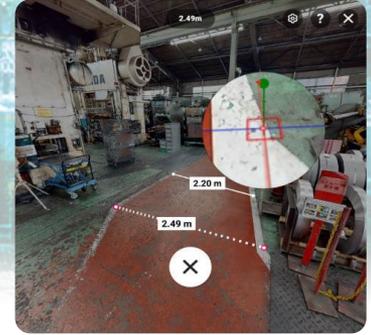
3D空間ウォークスルー



IoTデータ連携



遠隔測量



IoTセンサー
データ表示

サーバ監視・障害情報

ステータス表示

アラート表示

3D空間データ表示

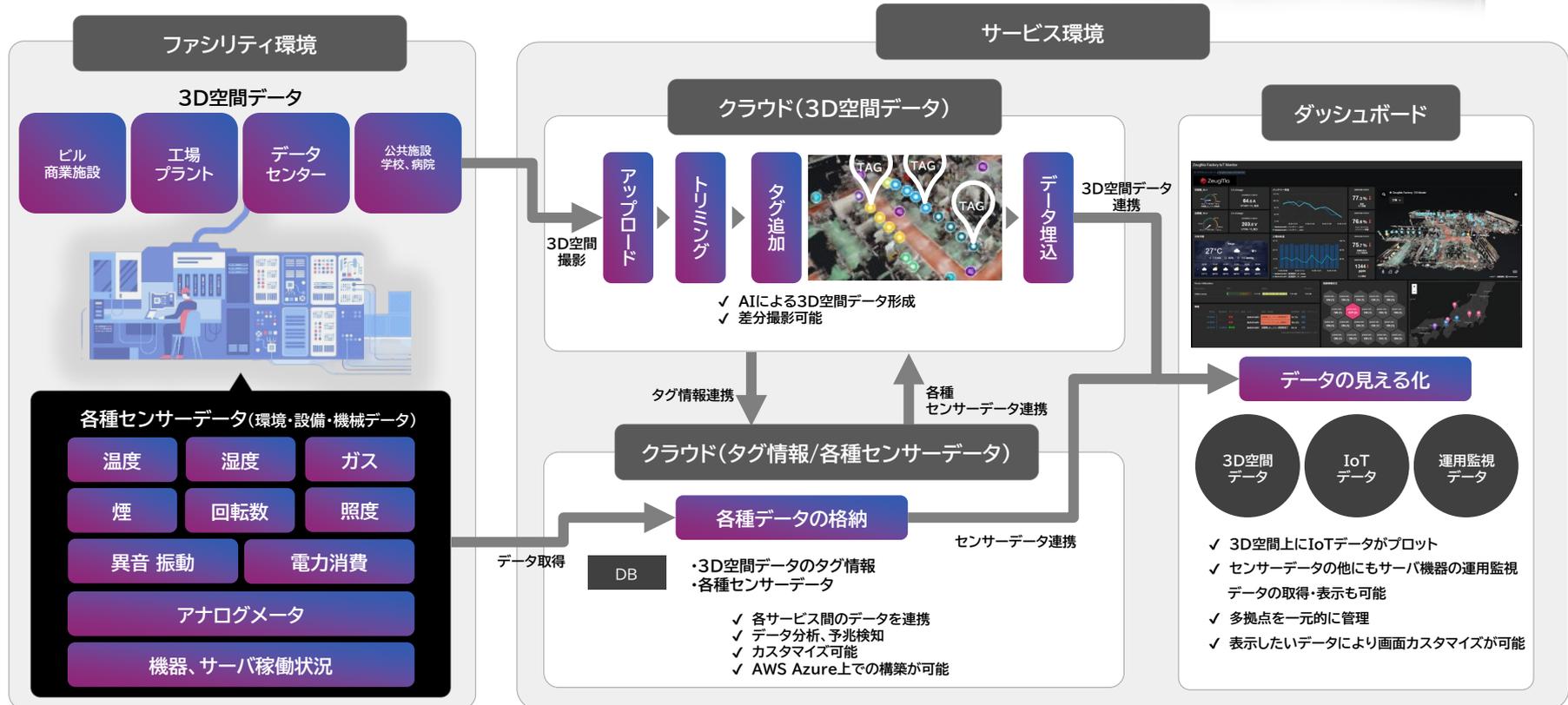
拠点選択
データ切替

複数ファシリティ
統合管理

機器稼働監視

技術的特徴

- ・短期間での3D空間構築(写真データ合成)
- ・リアルタイムセンサー連携による可視化
- ・誰でも使える直感的ブラウザUI
- ・コストメリットあるデジタルツイン技術活用
- ・アナログメータAIデジタル化、ロボット連携など
多様なオプション機能を課題に合わせてカスタマイズ可能



効果とユースケース

Before

- ・熟練人材の退職・人手不足
- ・設備の老朽化
- ・多拠点ファイシリティマネージメントの限界
- ・設備データのサイロ化
- ・点検工数増大、設備点検品質低下
- ・危険エリア心理的負担

After

- ・技術伝承に活用
- ・アナログデータのデジタル化
- ・多拠点一元FM管理
- ・設備点検工数を1/3へ改善
- ・心理的負担軽減
- ・身体的負担軽減(熱中症対策など)



ユースケース

Data Center

- ✓ 3D可視化とツール連携で異常を迅速検知
- ✓ 自動化された定期巡回監視で効率化を実現

Factory

- ✓ 工場生産ライン 設備状態をリアルタイム監視
- ✓ 3Dマッピング測量を活用し、レイアウト変更検討

Building

- ✓ ビルや商業施設の設備監視と管理強化
- ✓ 空調や電力使用をリアルタイム可視化

Hazardous area

- ✓ 危険エリア施設の監視と安全管理を強化
- ✓ 3D可視化により危険箇所をリアルタイムで把握

【お問合せ】 NSW 株式会社

住所: 東京都渋谷区南平台町1-1

HP: <https://dx.nsw.co.jp/solution/smart-maintenance/zeugma/>

Mail: ml-zeugma@ml.nsw.co.jp

NSW